

柴山港二重円筒ケーソン堤

日本海に浮かぶ巨大なリング



施主	国土交通省	
施工場所	兵庫県	
着手年	1992年	
形状	直径 29.4m，高さ 26.5m	
設置方法	フローティングクレーン	
設計水深	-30.0m	
波浪条件	Hmax	17.5m
	T _{1/3}	14.0sec
	入射角	0

二重円筒ケーソン堤は、これまで防波堤の建設が困難とされていた大水深海域における高波浪を制御し、適度に静穏な海域を経済的に造成するための構造物として開発された。

二重円筒ケーソン堤は、底版の上に二重の円筒を配置した構造となっている。外側円筒と内側円筒の間にはドーナツ状の遊水室を設けて外側の円筒に適度な孔を設けることにより消波および海水交換機能を持たせることができる。内外の円筒壁には、面内引張力に対して鉛直および円周方向にプレストレスを導入されている。



設置位置

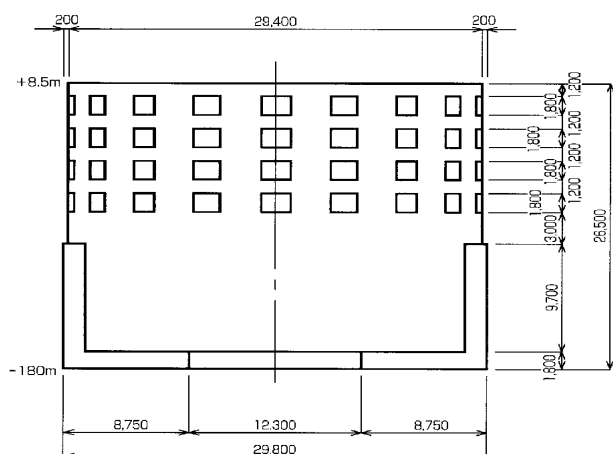
国土地理院より引用加工



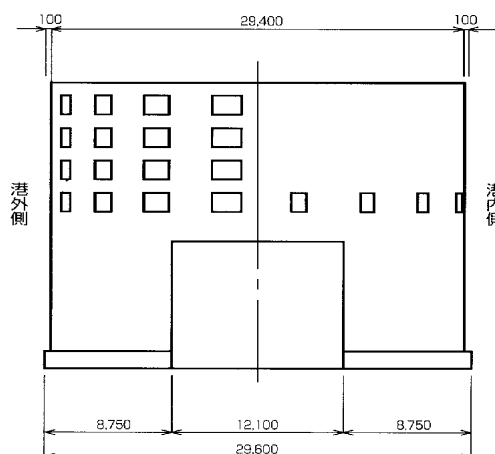
設置イメージ

構造図

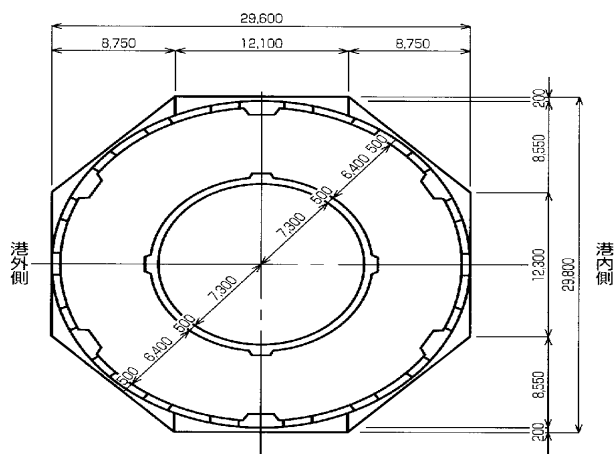
港外側正面図



側面図



平面図



断面図

